

# 現代散楽 金沢公演

2020  
10  
24

[SAT]

夜の部	昼の部
18:30 開場	14:30 開場
19:00 開演	15:00 開演

\*両公演とも90分を予定

チケット ■ 一般 = 3500円

高校生以下 = 1000円 全席自由

主催 ■ 金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会

共催 ■ 金沢市 (公財) 金沢芸術創造財団

協力 ■ K I C U B I C ぽふおくる 榊山口久乗

後援 ■ 北國新聞社 MRO北陸放送

テレビ金沢 石川テレビ

チケットお申込み

金沢市民芸術村Web

<http://www.geimura.com/music/res-i-con14>

金沢市民芸術村事務局

TEL 076-265-8300

FAX 076-265-8301

会場 ■ 〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1

金沢市民芸術村

パフォーミングスクエア

幻の芸能「散楽」と「泉鏡花」の幻想的世界



# 新シルクロード音楽×泉鏡花×超絶技巧ジャグリング

## ◇現代散楽とは

奈良時代、『散楽』(さんがく)という芸能が大陸から日本に渡来していました。音楽・踊り・アクロバット・ジャグリング・物まね・演劇・手品・人形劇など様々な芸能が合わさったもので、752年の東大寺大仏開眼供養会において「散楽一舞」が奉納されるなど、大変盛んに行われていました。しかし平安時代初期に朝廷の庇護から外れ、曲芸・猿楽・傀儡子など細かなジャンルに分かれて民衆に広まっていく過程で、散楽という芸能と言葉は歴史から消えていきました。

この幻の芸能『散楽』を当時の様子を描いた正倉院「弾弓散楽図」や「信西古楽図」から読み解き、そのエッセンスを現代に変換し、新たな『現代散楽』として歴史都市金沢で上演いたします。

笛・笙・和太鼓・トルコの絃楽器サズ・サクソ・バイオリン・富山県高岡市の伝統産業から生まれた仏具おりんの楽器「久乗編鐘」、古今東西の多彩な楽器が奏でる〈新たなシルクロード音楽〉、語り手の上質な声で味わう金沢三文豪のひとり〈泉鏡花の物語〉、そして〈超絶技巧のジャグリングパフォーマンス〉、これらが渾然一体となる新しい舞台『現代散楽』を是非お楽しみください。

## ◇泉鏡花「蓑谷」

泉鏡花(本名鏡太郎)は、明治6年(1873年)現在の石川県金沢市に生まれました。尾崎紅葉に師事し、幼い頃に亡くした母への憧憬を基底に「夜行巡查」「義血侠血」「外科室」「高野聖」「婦系図」「歌行燈」など数々の傑作を生み出しました。

「蓑谷」(みのだに)は、黄昏時に螢を追って森の奥に迷い込んだ少年と美しい女神の邂逅を描いた短編小説。

～蓑谷の螢には主ありて、みだりに人の狩るをゆるし給はず。主といふは美しき女神にておはす～  
鏡花の怪しく美しい幻想的な世界を、語り・音楽・ジャグリングそして映像で描く現代散楽舞台作品。

弾弓散楽図(正倉院蔵)



太田 豊  
〈笛・SAX・おりん〉



豊 剛秋  
〈笙・バイオリン〉



大平 清  
〈サズ〉



坂本 雅幸  
〈和太鼓〉



森田 智博  
〈ジャグリング〉



林 恒宏  
〈語り〉

演出・雅楽演奏家  
笛・琵琶・左舞を専門とし、国内外で雅楽を演奏。また一方でサクソ・ギター・おりん・DTMなど様々な楽器を駆使して舞台音楽の創作を行う。おりんの楽器「久乗編鐘」を用いて北陸新幹線新高岡駅の発車メロディーを作曲するなどその活動は多岐に渡る。東京藝術大学卒業 2020年度金沢市民芸術村レジデントアーティスト

雅楽演奏家  
1000年来、代々雅楽の笙を家業とする京都市楽家、豊(ぶんの)家に生まれる。15歳より雅楽の道に入り、笙・琵琶・右舞・歌の他、ピアノ・バイオリンを修得。また古典演奏と並行して、笙の可能性を追求する活動にも意欲的に取り組んでいる。宮内庁式部職楽部楽師

トルコ音楽演奏家  
中国～アゼルバイジャン～トルコ～ギリシャにて現地の撥弦楽器の演奏法と民謡を数多く学ぶ。東西シルクロードに伝わる吟遊詩人の伝統曲や各地の民謡を弾き語りやアンサンブルで演奏している。また朗読劇や演劇での作曲、伴奏も行う。ユネスコ文化センター東京・音楽担当講師

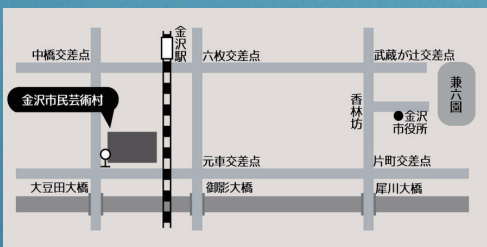
和太鼓奏者  
2006年「太鼓芸能集団鼓童」の正式メンバーとなる。以来、鼓童の中心的な演奏者として舞台をリードし続ける。2017年独立。ソロ活動を開始し、ヨーロッパ、南米など世界各地で演奏。確かな技術とオリジナリティーを併せ持つ太鼓奏者を目指し、様々な音楽家やアートとの共演を積極的に行っている。

ジャグリングパフォーマー  
高校時代にジャグリングをはじめ、卒業後は沢入国際サーカス学校に入学。在学中にジャグリングの全国大会(JJF)の個人部門で優勝する。以後ダンスやマイムなどさまざまなパフォーマンスを学びながら独自のスタイルを確立し、国内外のフェスティバル、舞台、イベント、メディア等様々なシーンで活躍している。

語り手・ナレーター  
北陸を中心にテレビ・ラジオ番組、CM等のナレーションで活躍中。音声学講師の磯貝靖洋氏(Vocal Arts Service Center代表)に師事し、「声とことばの磯貝メソッド」の正講師となる。上質な「語り」の道を究めるため現在も研鑽に励む。石川県金沢市出身 株式会社「研声舎」代表 音声言語指導者

Photos by Abe Yoshihiro

スペシャルゲスト: 高雄飛〈ピアノ〉 2019年度金沢市民芸術村レジデントアーティスト



## 金沢市民芸術村

### パフォーマンススクエア

金沢駅よりJR線高架に沿って犀川方面へ徒歩10分  
北鉄バス「武蔵が辻・近江町市場」発「香林坊」経由  
「新金沢郵便局」行「大豆田」バス停下車徒歩5分  
※本数が限られています。予めご確認の上ご利用ください。

## チケットお申込み

金沢市民芸術村事務局

Tel: 076-265-8300

Fax: 076-265-8301

金沢市民芸術村Web

<http://www.geimura.com/music/resi-con14>

